

第4回新聞発表 ～ドギーバッグの利用～

大沼あゆみ研究会8期生

2010/5/19

大津英子・淵田紗世・溝川和輝

新聞記事の要約

外食の食べ残し 持ち帰り



特定非営利活動法人「ドギーバッグ普及委員会」は、外食時に食べ残した食べ物を持ち帰るドギーバッグの消費者向けガイドラインを作成した。食中毒を起ささない詰め方を紹介する一方、消費者の「自己責任」も求めている。

ドギーバッグは、外食時に食べ残した食べ物を持ち帰るための袋である。ドギーバッグの普及により、食べ残した食べ物の廃棄を減らし、食料の無駄を減らすことができる。また、ドギーバッグの普及により、食中毒のリスクを減らすことができる。ドギーバッグの普及により、食中毒のリスクを減らすことができる。

ドギーバッグ普及へ指針

NPO法人「消費者は自己責任で」

食中毒の発生を減らすため、ドギーバッグの普及を促す。ドギーバッグの普及により、食中毒のリスクを減らすことができる。ドギーバッグの普及により、食中毒のリスクを減らすことができる。

ワタミ系、持参者に割引

大半のチェーンは消極的

ワタミ系の子会社がドギーバッグを持参して持ち帰る人を対象に、飲食代を割り引くキャンペーンを実施。大半のチェーンは消極的。

- ドギーバッグ普及委員会は外食時に食べ残した食べ物を持ち帰るドギーバッグの消費者向けガイドラインを作成
 - 食中毒を起ささない詰め方を紹介する一方で消費者の「自己責任」も求めている
 - ワタミ系の子会社がドギーバッグを持参して持ち帰る人を対象に、飲食代を割り引くキャンペーンを実施
- (2010/3/10 日本経済新聞)

ドギーバッグについて



- レストランなどで残った料理を持ち帰る際に利用する容器
- 折りたたんで携帯でき繰り返し利用可能
- 名前の由来：「犬のエサにする」という名目で持ち帰っていたこと
- 英語表記：Doggy Bag

食品廃棄物の現状①

- 食品ロス：食品の可食部分の食べ残し及び廃棄された部分
- 食品総ロス量：約1900万トン（平成20年度）
- 飲食店からの食品ロス量：年間500万トン
- 食品ロス率：食品ロス量÷食品可食量×100
→平成19年度は約3.8%

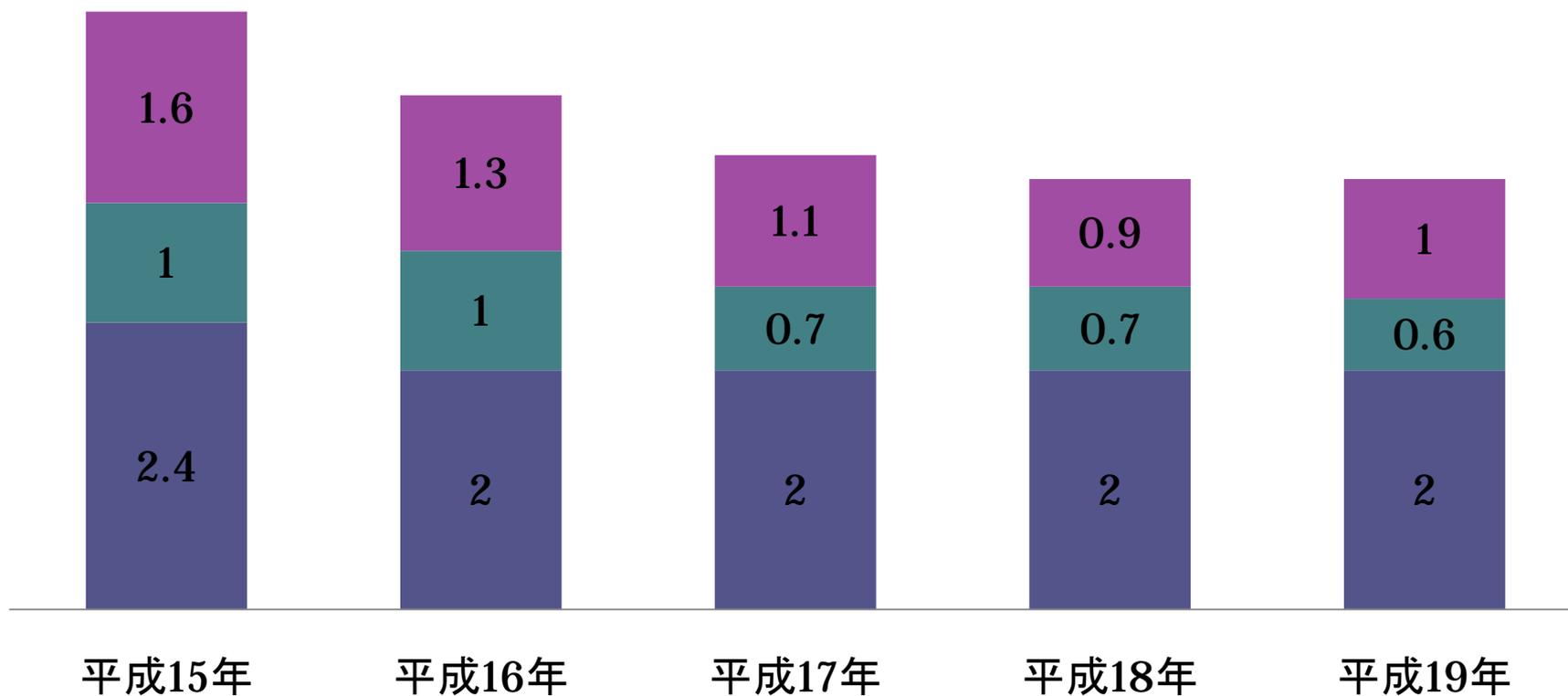
■ 過剰除去 ■ 直接廃棄 ■ 食べ残し



農林水産省HPより作成

食品ロス率の推移

■ 過剰除去 ■ 直接廃棄 ■ 食べ残し



ドギーバッグ利用の効果分析①

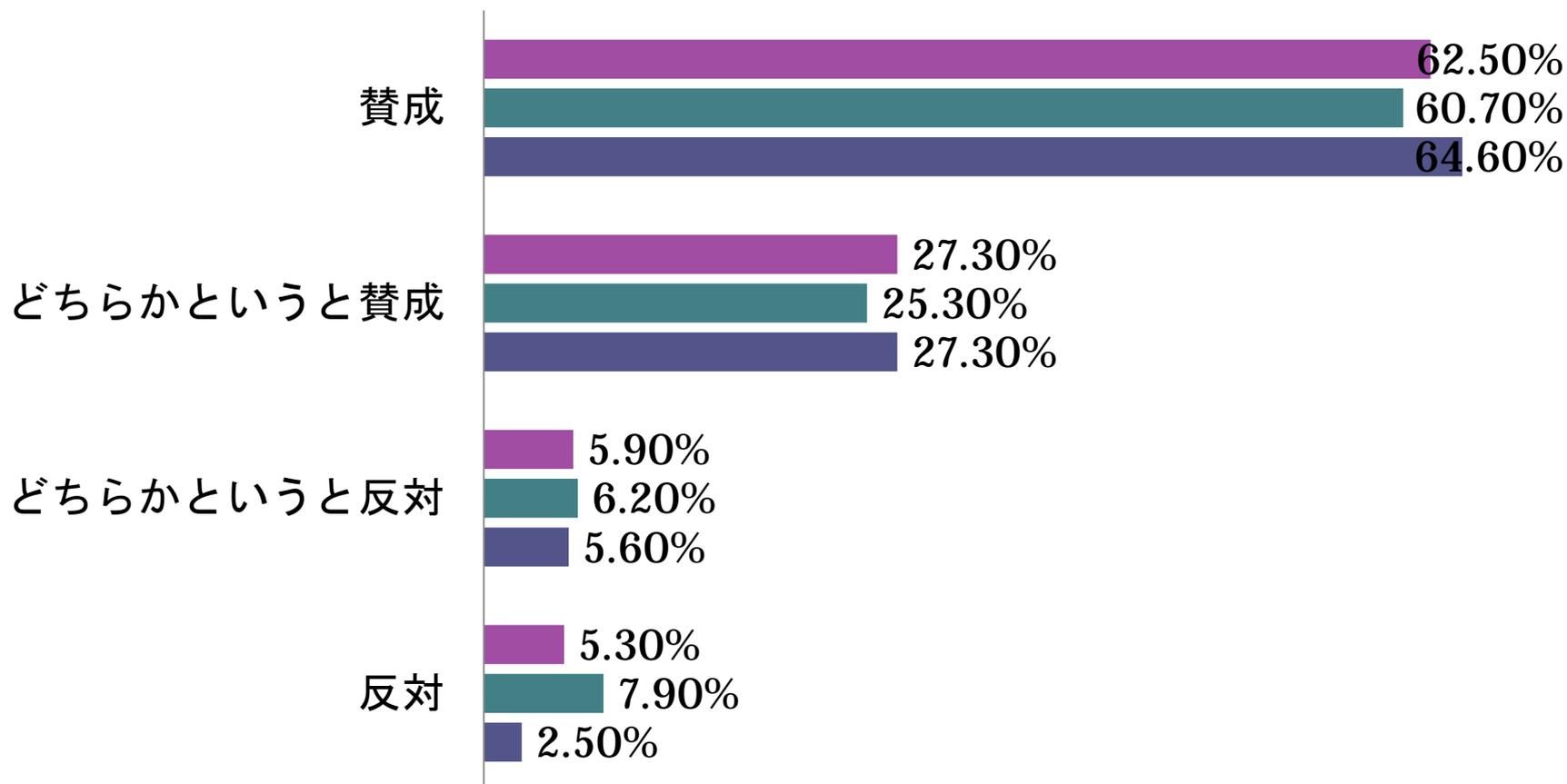
- ドギーバッグを利用した場合どのくらい食べ残しが減らせるかを計算

<必要なデータ>

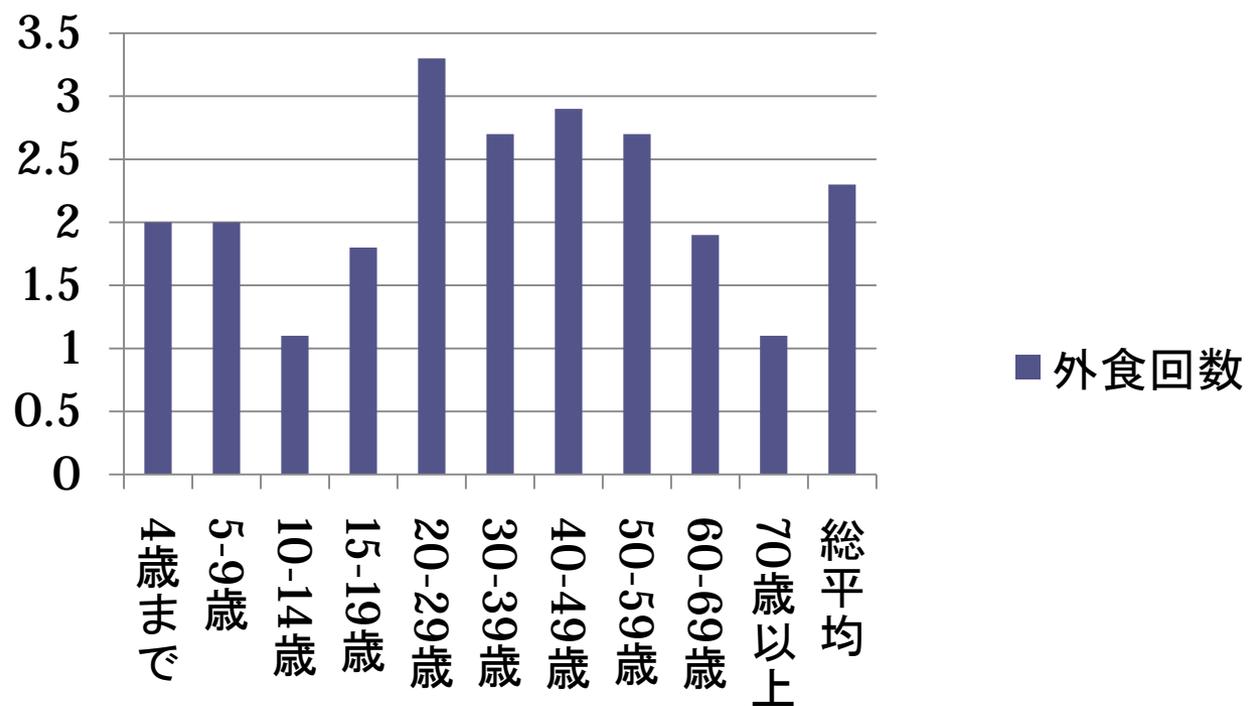
- ドギーバッグの使用頻度：9割が使用すると想定
- 日本の人口：127390000人（平成21/4/1現在）
- 外食回数：平均2.3回（週）→年間約120回
- 持ち帰る量：19グラム

食べ残し持ち帰り意識調査

■ 全体 ■ 男性 ■ 女性



外食回数



ドギーバッグ利用の効果分析②

- 外食利用者数：
(人口) × (外食回数) = 15286800000人
- ドギーバッグの利用者数：
(外食利用者数) × 0.9 = 13758120000人
- 持ち帰る総量：
(ドギーバッグの利用者数) × (持ち帰る量)
= 264155904000 (g)
= 264155904 (kg)
= 264155.904 (t)
⇒ 削減量はわずかに数パーセントにすぎない

考察

- ドギーバッグの普及を推進する必要はない

<理由>

1. ドギーバッグの製作するにあたって環境負荷がかかる。また購入費もかかる
2. 食中毒の問題
3. 食品ロス全体で見ても使用効果がそれほど見込めない

⇒しかし、ドギーバッグは「食べ残し」に対しては効果がある

⇒「食べ残し」ではなく「過剰除去」を減らす政策が必要

提案

- **企業側：税金と補助金の組み合わせ**
 1. 税金：企業が食品を廃棄する際に負担する税の税率を上げる
 2. 補助金：企業が廃棄量を規制側の設定した目標まで下げることができたら給付
- **消費者側：デポジット制の導入**
 - 注文した食べ物をすべて食べきったら会計時に代金を引く
- **ドギーバッグについて：推奨はしないが持参した場合は利用可**

提案のメリット・デメリット

<メリット>

- 食べ残しだけでなく過剰除去も削減可能
- 企業が過剰除去を削減するインセンティブが生まれる（ex: 調理過程の改革）
- 長期的にみると直接廃棄も削減可能

<デメリット>

- 企業の売りが下がる
→しかし、このデメリットは短期的にみれば発生するにすぎない
- 長期的にみれば消費者は次第に価格表示になれていく
- デメリットは解決される**

参考文献

- 『環境白書（平成21年版）』
- 農林水産省HP

<http://www.maff.go.jp/index.html>

- 統計局HP

<http://www.stat.go.jp/index.htm>

- 環境省HP

<http://www.env.go.jp/index.html>

- ドギーバッグ推進企業組合HP

<http://syoku-eco.com/index.html>

- ドギーバッグ普及委員会HP

<http://doggybag-committee.com/controller/index.php>